



大 報 おおだて

11月16日号 (No. 310)

◆ 編集と発行 — 大館市役所
(電話)49-3111
◆ 発行年月日 — 昭和56年11月16日
◆ 発行日 — 毎月1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。



—大館の未来を担う子どもたち—

潤いのある郷土を 市民とともに

—市制30周年にあたって—



大館市長
畠山健治郎

大館市制施行三十周年を迎えまして、市民の皆さんとともに喜びを分かちあいたいと思います。

昭和二十六年四月一日、大館町と釈迦内村が解体合併し、人口三万五十六人の日本一小さな市として大館市が誕生しました。以来、昭和三十年長木、上川沿、下川沿、二井田、真中の五村と十二所町、昭和四十二年の花矢町とそれぞれ編入合併をし、面積四百一平方キロメートル、人口七万三千人の東北第一の都市として、政治、経済、産業、観光、そして教育、文化の中心として発展してきました。

この三十年の歩みを総括してみますと、四度にわたる大火のための困難な財政事情のもとで、充実した市民生活、ゆとりと潤いのある地域社会の建設のため、市民一人ひとりが努力しつづけた歳月と言えるのではないのでしょうか。大館は大火のまち、として全国に知られています。決してありがたいイメージとはいえません。しかし、この苛酷な試練から何度も立ちあがった市民の勇氣と力、復興の歴史は全国に誇ることもできるものひとつと考えます。

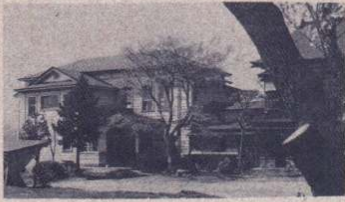
近年、市民が真に幸福な暮らしを営む社会の実現に、手離しの家観論は許されない時代であることは承知のとおりです。戦後の社会情勢はGNP(国民総生産)に主眼を置き、急速な経済成長をみました。そして国民一人ひとりの生活も物質的には非常に恵まれたことも確かです。しかし一方ではそうした社会の副産物として、異常なまでの競争心理や気ぜわしさが人々の考え方、価値観に大きな変化をもたらす本采持っていたはずの人々の豊かな感性を鈍感させていることも否めません。こうしたことから本市は今年三月に市の基本理念を「自然と人間の調和の中で、健康で豊かな生活環境の創造」に置き、「健康で明るい福祉社会の図られている都市」など五本の柱を掲げ、実現に向けてまい進しています。

文化の殿堂「市民文化会館」も来年二月には完成します。身障者福祉センターや地域活動センター、長根山運動公園などの施設の整備も国や県のご協力のもとに充実してきました。これからはその施設をいかに有効に活用するかが問われる時期にきています。

私たちは今、かつて先人の経験したものと異なった厳しい試練に直面していますが、この試練を乗り越えて明日の大館市の進むべき道を切り開いて行くことこそ、現代に生きるものの義務であると思います。今日まで市勢進展のためにご尽力いただきました先輩各位、市民の皆さんに重ねて深い敬意を表わすとともに更に融和と団結の意識を高め、七万三千市民が一体となって立ちあがる潤いのある郷土をつくるために、今後もお二層のご支援とご協力を隔りますようお願い申し上げます。

市制30年の

あゆみ



昭和26年
4月・大館町、釈迦内村を解体合併し、大館市制を施行
(人口三〇、〇五六人
五、六三二世帯)

初代市長に佐藤敬治氏当選

7月・大水害発生
9月・養老院 母子寮開設
10月・福祉事務所発足

昭和27年
4月・第三中、雪沢小開校
8月・国民健康保険が市営として発足
11月・大館市教育委員会発足

昭和28年
1月・栗盛記念図書館開館
2月・冬期国体スキー大会開催
4月・山田敬蔵ホストンマラソンで優勝
片町付近一帯の大火により一三七棟焼失
8月・県立花岡工業高校開校

昭和29年
4月・桂城幼稚園開設
7月・市の記念日(4月1日)おまひ市章を制定
大瀧に秋田労災病院開設
12月・市役所庁舎完成

昭和30年
1月・衆議院の寄贈を受け、中央公民館設置
3月・長木、上川沿、下川沿、真中、二井田の五村を編入合併(人口五〇、〇三四人八、八七五世帯)
末広町に公立大館病院新築完成
十二所町を編入合併
(人口五五、一〇七人)

昭和31年
1月・全日本スキー選手権大会開催
3月・大館郵便局完成
4月・上川沿中学校新築開校
大館市農業共済組合発足
6月・市の一般会計が赤字再建団体に指定(40年まで)
8月・東大館駅通りから出火し市制後最大の大火となり一、三二二棟焼失



昭和32年
4月・市内でテレビ受像成功
6月・農業委員会8地区を統合

昭和33年
3月・国際スキー選手大会開催
6月・秋田放送大館放送局開局
8月・火災復興祭開催(10日間)

昭和34年
3月・城西小学校新築完成
4月・上川沿公民館、下川沿公民館完成
5月・市長選で佐藤敬治氏三選
9月・大町に併存公営住宅完成
10月・秋田総合高等職業訓練校開校
12月・花輪線立体交差、新大館橋完成

昭和35年
2月・旧公会堂の解体始まる(写真)

昭和36年
10月・忠天ハチ公の銅像完成
第16回秋田国体大館会場にてテニス、バレー、バスケット種目開催
NHK大館テレビ局開局
11月・市制施行10周年記念式典挙行

昭和37年
5月・川口の火災で50棟焼失

昭和38年
2月・県立大館商業高校開校
4月・市長選で佐藤敬治氏四選

昭和39年
1月・鳳鳴高校山岳部、岩木山で遭難
3月・大館市農業協同組合発足
7月・誘致企業日本アンホ火薬製造工場操業開始
11月・し尿処理場完成

昭和40年
9月・日鉱釈迦内鉱業所黒鉱開採開始
10月・国勢調査実施
(人口五九、六六二人
一三、九四七世帯)
横山助成氏顕彰、横山児童公園開園
11月・第88回県苗木交換会開催

昭和41年
2月・市立総合病院創立
4月・病院事業会計が不良債務解消のため財政再建を行う(50年まで)
5月・大館電報電話局が完成
7月・勤労青少年ホーム完成
8月・公益質屋、母子寮、市営から社会福祉法人大館感恩講に移管
10月・同和花岡松峰鉦山黒鉦開採事業開始

昭和42年
3月・水道事業会計が赤字再建団体の指定を受ける(49年まで)
4月・養護老人ホーム完成
4月・県立大館南高校開校
市長選で石川芳男氏当選
6月・大館花岡線新道開通
8月・田代、川口開道七号線バイパス開通
12月・花矢町を編入合併、県内第二の市となる
(人口七八、七五四人
一八、一五七世帯)
ごみ焼却場完成

昭和43年
1月・南中学校校舎完成
4月・花岡中学校新校舎完成
5月・明治百年、花矢町合併を記念し、釈迦池池畔に杉千本植樹
大瀧簡易水道完成
6月・全市域のごみ収集処理を委託
7月・一市二町による一部事務組合の衛生処理施設完成
8月・第一回大文字焼実施
県農業研修センター完成

昭和44年
10月・御成町二丁目の大火により二九〇棟焼失(写真)
12月・大館駅、東大館駅路線西大橋完成

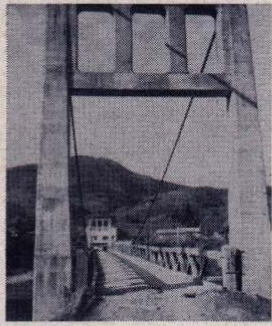
昭和45年
1月・御成町国道七号線バイパス開通
4月・誘致工場KK秋田三芳ワインヤツ工場操業開始
同和花岡、日鉱釈迦内両鉦山の鉱さいパイプ流送事業完成
5月・市の中心部に用途地域を指定
8月・誘致工場KKセルコ電気部品工場操業開始
10月・身障者福祉センター完成
市立総合病院新築完成
11月・県老人福祉センター完成

受彰者の横顔

大館市の発展に貢献されたたくさんの方々のなかから、表彰選考委員会で審査した結果、石川芳男市長ら四十二人の方々を選ばれ、式典当日、その功績に対し、畠山市長から表彰を受けました。

市長から表彰を受けました。

<p>▼菅原勇治氏(59) 二井田</p> <p>以上の方々には、多年にわたり市議会議員として、市制発展に寄与されました。</p>	<p>▼柳館邦男氏(60) 相染町</p>	<p>▼同氏は市助役として十六年の長きにわたり、市政発展に寄与されました。</p> <p>▼佐々木正治氏(70) 御成二丁目</p>	<p>▼竹内福哉氏(79) 幸町</p>	<p>▼石川芳男氏(69) 長倉</p>	<p>▼自治功労者</p> <p>▼斎藤芳二氏(55) 古川町</p>	<p>▼松崎重蔵氏(66) 土目内</p>	<p>▼榎庭末吉氏(71) 南神明町</p>	<p>▼斎藤 稔氏(60) 御坂町</p>	<p>▼越前鉄郎氏(64) 常盤木町</p>	<p>▼成田耕三氏(65) 大森野</p>	<p>▼成田松蔵氏(79) 幸町</p>	<p>▼木村弘 氏(58) 釈迦内</p>	<p>▼浅野福造氏(61) 有浦四丁目</p> <p>同氏は市体育指導員として十八年の長きにわたり、体育振興に寄与されました。</p>
---	-----------------------	--	----------------------	----------------------	-------------------------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------	---



△昭和 45 年▽
 1月・市民保養所跡の家完成
 3月・成章小曲分校新校舎完成
 6月・城南小学校新校舎完成
 御成町二丁目に災害公営住宅完成
 8月・武道館新築完成
 10月・市制施行 20 年記念式典
 ・市民歌制定
 ・国勢調査実施
 ・(人口七・一、八二八)
 九、九八三四世帯
 ・市史編さん委員会発足
 ・労働会館新築完成
 11月・奥羽本線新矢立トンネル開通

△昭和 46 年▽
 1月・市立総合病院が救急病院に指定
 3月・釈迦内小沼分校廃校
 ・猿間通石水道完成
 4月・市長選で石川芳男氏再選
 6月・大館市・花矢町農協合併
 7月・勤労青少年プール完成
 8月・第 1 回全国中学校パレポール大会で下川沿中学校女子チーム優勝
 ・公設卸売市場完成
 9月・市中心街が騒音規制地域に指定
 10月・奥羽本線秋田・青森間に電気機関車が運行

△昭和 47 年▽
 1月・札幌オリンピックク冬期大会の聖火通過
 3月・上水道事業第一期拡張工事完成
 ・成章小台津冬期分校廃校
 4月・交通指導隊(市委嘱)発足
 ・広城市町村組合発足
 8月・市民保養所清風荘完成

9月・カントリーエレベーター完成
 10月・東小中学校新校舎完成
 ・川口簡易水道完成
 11月・天然記念物三鶏資料収蔵の「山田記念館」完成
 ・県立大館桂高校校舎完成
 12月・曲田橋完成、つり橋除去される(写真・左上)

△昭和 50 年▽
 3月・道目木更生園開園
 ・食肉センター完成
 4月・市長選で石川芳男氏三選
 5月・健康センター開設
 9月・工業団地に誘致企業 2 企業

△昭和 48 年▽
 1月・大館比内森林組合発足
 3月・有浦、市役所間国道七号線大館バイパス開通
 ・花岡鉱山堂屋敷鉱床廃坑 60 年の歴史を閉じる
 4月・広城市町村組合「常備消防」発足
 6月・全国日本鶏展覧会開催
 7月・桂城小学校新校舎完成
 8月・県営真中区地区市場完成
 ・市民の森オープン
 ・同和深沢鉱山操業開始
 11月・大規模農道開通
 ・十二所公民館完成
 12月・大館商工会議所会館完成

△昭和 49 年▽
 1月・市民スキー場オープン
 ・広城消防本部庁舎完成
 2月・期成花輪線電線架設促進期成同盟会発足
 4月・公害防止条例を公布
 ・県立大館東高校開校
 ・農業総合指導センター発足

△昭和 51 年▽
 3月・休日急患診療所開設
 4月・南小学校開校
 5月・故上原敏彰彰碑除幕
 7月・県立大館東高校校舎完成
 ・水交苑完成
 10月・中央公民館 30 周年記念式典挙行
 ・第 1 回「教育の日」開催(写真)

10月・工業操業開始
 10月・国勢調査実施
 ・(人口七・一、八二八)
 一九、九八三世帯
 11月・比内鶏原種鶏農場完成
 △昭和 52 年▽
 5月・地盤沈下に伴う松峰部落集団移転完了
 ・第 28 回秋田県植樹祭開催
 6月・矢立診療所廃止
 10月・小柄沢墓園墓地分譲開始
 ・秋田大会館完成
 11月・市営二井田球場完成
 ・矢立公民館新築完成
 12月・岩本簡易水道完成

△昭和 53 年▽
 1月・松木鉱山閉山(48 年換業)
 3月・「出川ケヤキ」を市文化財に指定(樹齢七百年以上)
 4月・日影規制を実施
 5月・市立総合病院創立百周年記念式典挙行
 6月・第 1 回合同金婚式開催(写真・右下)
 7月・大館警察署新築移転
 9月・秋田県総合防災訓練を当市で実施

△昭和 54 年▽
 1月・花岡体育館完成
 ・成章中学校新校舎完成
 3月・十二所土族屋敷絵図を市文化財に指定
 4月・大館広城畜場完成
 ・市長選に畠山健治郎氏当選
 7月・長根山野球場オープン
 ・降ヒョウにより農作物に大被害
 10月・同和鉾釣鉱山操業開始
 ・広城ごみ処理場完成
 ・上川沿公民館完成
 12月・老人いこいの家完成
 ・第一中学校新校舎完成

△昭和 55 年▽
 3月・上川沿中学校廃校
 ・市立病院放射線棟完成
 4月・上川沿中在第一中に統合
 ・結婚、出生届受理証交付と祝カドのプレゼントを実施
 5月・弓道場完成(花岡体育館)
 6月・小柄沢墓園センター完成
 ・長根山運動公園にテニスコート完成
 9月・冷害対策本部設置
 ・曲げわっぱが国の伝統工芸品に指定
 10月・高齢者事業団(シルバー人材センター)発足
 ・国勢調査実施
 ・(人口七・一、八二八)
 一九、九八三世帯
 ・市民の森に「シカ園」開設
 ・市民文化会館建設着工
 ・長木公民館新築完成
 11月・東台地区住居表示実施
 ・第一回大館市産業祭実施
 12月・長木小学校新校舎完成

△昭和 56 年▽
 1月・市民体育館前にスケートリンク開設
 3月・大館市総合開発計画策定
 ・保健センター完成
 ・長根山陸上競技場メインスタンド完成
 5月・市民菜園オープン
 6月・全国日本鶏展覧会開催
 7月・釈迦内体育館建設着工
 8月・大町にカラー歩道完成
 ・働く婦人の家建設着工
 ・身体障害者福祉センター建設着工
 11月・東北総合体育大会ウェイトリフティング種目を当市で開催
 9月・資源ごみ回収奨励金制度がスタート
 ・桂城児童センター着工

10月・上水道第二期拡張工事が完成
 ・有浦小学校新校舎完成
 11月・国の特定不況地域に指定
 12月・県道有浦バイパス開通

△昭和 57 年▽
 10月・移動図書館車始動(写真)
 ・野外ステージ完成
 11月・アストロロジー完成
 ・記念大会開催
 ・市の花に「キク」を指定
 ・市制施行 30 周年記念式典挙行

△昭和 58 年▽
 11月・真中、二井田公民館完成
 12月・有浦小学校全焼

△昭和 59 年▽
 11月・市民文化会館建設着工
 ・長木公民館新築完成
 12月・長木小学校新校舎完成

△昭和 60 年▽
 11月・市民文化会館建設着工
 ・長木公民館新築完成
 12月・長木小学校新校舎完成

△昭和 61 年▽
 11月・市民文化会館建設着工
 ・長木公民館新築完成
 12月・長木小学校新校舎完成

△昭和 62 年▽
 11月・市民文化会館建設着工
 ・長木公民館新築完成
 12月・長木小学校新校舎完成

△昭和 63 年▽
 11月・市民文化会館建設着工
 ・長木公民館新築完成
 12月・長木小学校新校舎完成

△昭和 64 年▽
 11月・市民文化会館建設着工
 ・長木公民館新築完成
 12月・長木小学校新校舎完成

△昭和 65 年▽
 11月・市民文化会館建設着工
 ・長木公民館新築完成
 12月・長木小学校新校舎完成

△昭和 66 年▽
 11月・市民文化会館建設着工
 ・長木公民館新築完成
 12月・長木小学校新校舎完成

△野口雄一氏(72) 桜町南
 同氏は、昭和二十七年竹沢バレー学園開設以来、独自の創作舞踊に精進され数多くの門下生を育成し、芸術文化の振興に寄与されました。

△神林正樹氏(71) 水門前
 同氏は、釈迦内公民館運営審議会委員として多年にわたり地域の社会教育の振興に寄与されました。

△加賀谷運治郎氏(72) 釈迦内
 同氏は、釈迦内公民館運営審議会委員として多年にわたり地域の社会教育の振興に寄与されました。

△内田慎蔵氏(69) 一心院南
 同氏は、多年にわたり大館地区土地改良区協議会会長としてかんがい排水、ほ場整備等の事業を実施し、地域農業経済の向上に尽力されました。

△佐藤清次氏(85) 一心院南
 同氏は、多年にわたり家畜衛生の普及指導に努め、畜産振興に寄与されました。

△佐々木大祐氏(77) 桜町
 同氏は、多年にわたり日本固有の鶏の保護育成、天然記念物の指定に努力されました。

△布袋屋正子氏(52) 片山町一丁目
 同氏は、昭和二十四年和洋裁の専門学校創立以来、私学振興にそそぐ情熱で数多くの方々に優秀な技術を習得させました。

△布袋屋正子氏(52) 片山町一丁目
 同氏は、昭和二十四年和洋裁の専門学校創立以来、私学振興にそそぐ情熱で数多くの方々に優秀な技術を習得させました。

△布袋屋正子氏(52) 片山町一丁目
 同氏は、昭和二十四年和洋裁の専門学校創立以来、私学振興にそそぐ情熱で数多くの方々に優秀な技術を習得させました。

△布袋屋正子氏(52) 片山町一丁目
 同氏は、昭和二十四年和洋裁の専門学校創立以来、私学振興にそそぐ情熱で数多くの方々に優秀な技術を習得させました。

△佐々木大祐氏(77) 桜町
 同氏は、多年にわたり日本固有の鶏の保護育成、天然記念物の指定に努力されました。

△布袋屋正子氏(52) 片山町一丁目
 同氏は、昭和二十四年和洋裁の専門学校創立以来、私学振興にそそぐ情熱で数多くの方々に優秀な技術を習得させました。

△布袋屋正子氏(52) 片山町一丁目
 同氏は、昭和二十四年和洋裁の専門学校創立以来、私学振興にそそぐ情熱で数多くの方々に優秀な技術を習得させました。

△布袋屋正子氏(52) 片山町一丁目
 同氏は、昭和二十四年和洋裁の専門学校創立以来、私学振興にそそぐ情熱で数多くの方々に優秀な技術を習得させました。

△布袋屋正子氏(52) 片山町一丁目
 同氏は、昭和二十四年和洋裁の専門学校創立以来、私学振興にそそぐ情熱で数多くの方々に優秀な技術を習得させました。

国際障害者年記念福祉大会

提言「ろうあ者として」三ヶ田典明さん

もちろん、ろうあ者は一人ではなにも出来ないと言っているではありません。一人でも立派にやっています。しかし、まわりが健聴者ばかりの中でろうあ者は、常に神経を張りつめていなければならない。誰かが話しかけて来たらすぐ返事をする必要があり。相手の話す口もとに全神経を集中し、一発で読みとらねばならない。まわりの会話が聞こえず流れがつかめない場合は失礼のないように、聞きかえす言葉を探さなければならない。まわりの精神的にゆとりがありません。そのため、ふっと気のゆるんだ時にとんでもない間違いをする事もある。相手におこられても、これは説明のしようがありません。耳の聞こえないせいにして障害にあまえていられるとイヤなので頭をかいてごまかすしかない。本当に疲れます。

ろうあ者は五体満足でうるさい音が聞こえないから気楽だという見方がありますが、それは間違っています。はた目には片言でも話を通じ、冗談を言っているように見えても、その人がふっと見せる精神の孤独におどろくことがあります。『泣くがいやさに笑ってござる』ということばがありますが、まさしくその感じですよ。

皆さんは、足の不自由な人と歩いていて、自分だけささと先に行っていて足の不自由な人をおそいとなじる、その

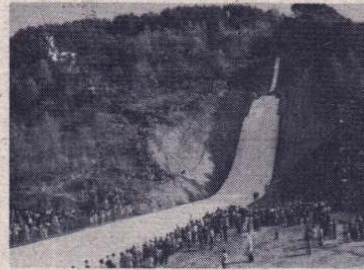
ような事はしないはずですよ。ところがろうあ者が会話の中でとんちんかんな返事をする、いやな顔をされます。笑われます。私はそこに矛盾を感じてなりません。

ろうあ者の障害は耳にあるのではなく、人間的な会話が出来にくいところにあるのです。健聴者のペースにまきこまれたろうあ者は、話を追うだけで精いっぱいになってしまいます。一人でも二人でも仲間がいれば、そこにろうあ者のペースが出来、健聴者のみなさんもそれに合わせやすくなります。百万言の解説よりも実際にろうあ者のグループと話してみることが、その理解の最善の方法です。ろうあ者の立場に思いやりのない、たとえその場の会話が手話で行われていても、ついて行かず孤立してしまうのです。ろうあ者が一人では集会などに参加したがいけないのは、言ってみれば自衛手段なのです。このようなさびしい自衛手段をとらなくてもいいように、ろうあ者同志の仲間づくりをすすめ、ともに活動することによって、健聴者の皆さんにも理解の輪を広げて行きたいと思っています。

まだまだ経験も浅く、考えの足りないところもある私ですが、以上のように述べさせていただきます。

(おわり)

フォトニュース



▲全日本選抜ジャンプ大会
長根山に建設中だったアストロジャンツェが完成し、そのしゅろ工記念全日本選抜ジャンプ大会が今月一日約千人のスキーファンを集め開催されました。雪なしのジャンプ大会を見るのは初めてということもあり、ジャンプの妙技はもとより、滑走面のしくみなどにも熱心な目が注がれていました。



▲よういん、世界の友たち
東京にある在日フランス人小児「リセ・フランコ・ジャポネ」の児童ら一行三十五人が、先月二十二日から八日間、峠の家を中心に林間学校を開校しました。期間中、施設見学や市内の小学生との宿泊交流などがあり、子ども同士、言葉の壁を越え、すくなく仲良くなる光景も見られました。



▲雪沢分館が完成しました
長木公民館雪沢分館が完成し、今月五日、しゅろ工式が行われました。同館は昭和三十三年に建設されましたが、老朽化がはなはだしいことから新築の運びとなったのです。完成により、地域住民の生涯教育の推進や、親睦交流に大いに活用されるものと期待されています。

市民読書感想文

入賞者決まる

第十二回市民読書感想文には今年も多くの方々から応募がありました。審査の結果、入賞は次の方々に決まりました。なお一席には、一般、学生の部、ともに該当作品はありませんでした。

▲一般の部

- 第一席 単行者となる勇気
伊藤豊子さん(釈迦内)
第二席 岩沢衣都子さん(三の丸)

▲学生の部

- 田村久美子さん(東台)
山本涼子さん(東台)
工藤恵子さん(釈迦内)
伊藤エリ子さん(小館町)
武田ツリ子さん(中道)
原 奈穂江さん(白沢)
川島美栄子さん(赤館)

▲学生の部

- 第二席 「太陽の子を読んだ」
切野富子さん(片山)
「塩狩峠」を読んで
佐藤真貴子さん(長木川南)
「老人と海」を読んで
武石久美子さん(桜町南)

- 佳作
成田 明さん(池内)
新沢由美子さん(白沢)
庄司輝美さん(片山)
新川道子さん(釈迦内)
白石真理子さん(大町)

Table with 2 columns: Category and Date. Includes 国税相談日, 交通事故相談日, 社会保険相談日, 法律相談日.

▲保健衛生功労者

▲川連ミサ子氏(68) 御成二丁目
次の方々は、学校医として多年にわたり、児童の検診、疾病予防に尽力し学校保健の向上指導に寄与されました。

▲藤原哲正氏(78) 山館
同氏は、消防団員拜命以来、地域住民の財産・生命を守るべく常に陣頭に立ち挺身され、民生保全に寄与されました。

▲谷田部 進氏(72) 十二所
▲木村昇平氏(72) 部垂町

▲高橋ミネ氏(79) 一心院南
同氏は社会福祉協議会理事として多年にわたり、青少年や母子問題に情熱を傾注し、福祉の増進に寄与されました。

▲秋田県環境衛生同業組合 三ツ倉広蔵氏(61)

▲阿部忠一郎氏(71) 馬喰町

▲佐藤孝一氏(76) 赤館町
同氏は市身体障害者協会会長として多年にわたり、会の育成と身障者の更生援護に献身的に尽くされました。

▲秋田県環境衛生同業組合 佐藤啓作氏(53)

▲統計功労者
▲菅原忠雄氏(61) 東台二丁目
同氏は統計調査員協議会を結成して以来、会長として多年にわたり統計思想の普及と市の統計業務の推進に尽力されました。

▲伊藤栄男氏(64) 中城

▲伊藤利一氏(66) 軽井沢

▲一般功労者
▲次の方々は民生・児童委員として多年にわたり、民生の安定と児童福祉の向上に尽力し、明るい地域社会の建設に貢献されました。

▲同氏は多年にわたり消防活動に精励し、団長として団員を指導するご支援により生がいと楽しみを与えてくれました。

▲同氏は、老人福祉の向上に多大な情熱を傾け、多年にわたり老人ホーム入居者に物心両面に



市立幼稚園児の募集

昭和57年度の市立幼稚園児を、次のとおり募集します。

<募集園児数>

桂城幼稚園	4歳児	120名
	5 "	40名
花岡 "	4 "	120名
	5 "	35名
白沢 "	4 "	40名
	5 "	10名

<入園該当児>

- 4歳児・昭和52年4月2日～昭和53年4月1日までに生まれた幼児
- 5歳児・昭和51年4月2日～昭和52年4月1日までに生まれた幼児

<募集期間>

12月1日(火)～21日(月)
 入園希望の幼稚園に入園願いを提出してください。願書用紙は各幼稚園でさしあげます
<健康診断と面接>
 桂城幼稚園は来年1月19日、午後1時からその他は来年1月中旬に予定しています。詳しくは下記にお問い合わせください。
 桂城幼稚園 ☎42-0690
 花岡 " ☎46-1206
 白沢 " ☎46-1339

公民館の窓

◆ランチサークル会員募集

とき・毎月第1、第3金曜日
 午前10時～12時
 ところ・中央公民館
 参加費・月 1,500円
 申込・斎藤 清子まで 電42-7931

◆クリスマス・パーティー

とき・12月1日(火)午後6時半
 ところ・中央公民館
 参加費・400円(プレゼント200円別)
 バンド・スイング・ダンス・パーティほか
 主催・公民館利用者の会
 講習会・11月18日、22日、24日、25日、27日、30日の午後6時半から
 ※益金の一部は、大館市社会福祉協議会に寄付させていただきます。

こんなお仕事は シルバーへ

昨年十月発足したシルバー人材センターも満一年を迎え、三

桂城児童センターの管理人を募集します。夜間、休日の建物の管理及び清掃が主な仕事です。なお、詳しい内容は教育委員会社会教育課へお問い合わせください。
 (☎49-3311)
 委託料・月額 四万五千元
 委託・十二月一日から
 条件・おおむね五十歳以上
 六十五歳未満の夫婦二人世帯の方。

無料人権相談所 開設のお知らせ

十二月四日から十日までは、人権週間です。人権週間にちなんで、次の日程で無料人権相談所を開設します。相談内容等は、いつでも秘密を守りますので、お気軽にお問い合わせください。
 (二井田公民館)
 とき・12月2日(水)
 午前10時～午後3時

中小企業 倒産防止共済制度

中小企業倒産防止共済制度は中小企業の連鎖倒産を未然に防ぐために、加入者があらかじめ掛金を積み立てておき、相互に救済する国で作られた制度です。
(制度の特色)
 ・貸付額最高二千百万円(掛金総額の十倍以内)
 ・無担保、無保証人、無利子

凍結にご注意!

今年も厳しい冬の寒さとともに、水道が凍って水が出ないという事故の起きやすい季節となりました。これから一段と寒さの増す一月、二月を控えて、凍結を防ぐ方法をもう一度確認し

青少年 ホームだより

◆第十五回ホーム祭
 とき・11月19日、21日
 午後6時～9時
 内容・サークル紹介、お茶会、カラオケ大会、展示会、ダンス、パーティほか
 ※展示会(生花、写真等)は午後1時から公開しています。

桂城児童センター 管理人の募集

桂城児童センターの管理人を募集します。夜間、休日の建物の管理及び清掃が主な仕事です。なお、詳しい内容は教育委員会社会教育課へお問い合わせください。
 (☎49-3311)
 委託料・月額 四万五千元
 委託・十二月一日から
 条件・おおむね五十歳以上
 六十五歳未満の夫婦二人世帯の方。

お知らせ

早くも長木川に訪れた冬の使者



住民登録

10月1日 現在
 ()内は前月比

人口	72,860 (+50)
男	34,859
女	38,001
世帯数	21,326 (+19)

あなたは どの健保?

職場の健康保険を持っている方の家族で、申請すればその扶養者が認定されると思われる方が、そのまま国保に加入しているケースが見受けられます。また、国保と健保に重複して加入している方もいます。健保の被扶養者になれる方、重複している方は、すぐに申請、届け出などの手続きをし、適正な保険に加入しましょう。

比内電報電話局の 電話番号が変更

比内電報電話局の営業窓口の電話番号が、十二月一日から変更になります。電報電話等の相談、問い合わせは次の番号へ。
 新・018651512000

市民便利帳を 全戸に配付

昭和二十六年四月に市制を施行して以来、今年で三十周年を迎えることになりました。これを記念して、「市民便利帳」を作成し、このほど全戸に配付することになりました。
 これは、市民の皆さんとかかわりの深い窓口事務や相談業務について、わかりやすく解説したものです。

今月の健康カレンダー



- ◆健康相談 (と き) (と ころ)
 12月7日(月) 真 中公民館
 7日(月) 花岡
 8日(火) 釈迦内
 10日(木) 保健センター
 15日(火) 矢立 立公民館
 16日(水) 十二所
 21日(月) 下川沿
 22日(火) 三井田
 25日(金) 上川沿
 28日(月) 長木
 時間・午前10時～午後3時
 ※六十歳以上月健康相談もあわせて実施します。
- ◆三カ月児健診
 12月1日・昭和56年8月11日 から20日までの出生児
 8日・昭和56年8月21日 から31日までの出生児
 15日・昭和56年9月1日 から10日までの出生児
 受付・午後1時～2時
- ◆三歳児健診
 12月3日・昭和53年11月1日 から15日までの出生児
 18日・昭和53年11月16日 から30日までの出生児
 受付・午後1時～2時
 場所・保健センター
- ◆六カ月児相談と
 離乳食講習会
 12月1日・昭和56年5月11日 から20日までの出生児
 8日・昭和56年5月21日 から31日までの出生児
 15日・昭和56年6月1日 から10日までの出生児
 受付・午前9時30分～10時

受けよう検診守ろう健康 ～結核検診～

<月日>	<町名>	<時間>	<検診会場>
11月25日 (水)	陣場	10:00～10:30	伊藤前前前
	長走	10:45～11:15	商店前前前
	松原	11:30～12:00	商店前前前
	白沢	1:15～2:15	商店前前前
11月26日 (木)	岩本	10:00～10:30	町前前前
	清川	10:45～11:15	町前前前
	水羽	11:30～12:00	町前前前
	中粕	1:15～2:00	町前前前
11月27日 (金)	目内	10:00～10:30	町前前前
	土山	10:45～11:15	町前前前
	本郷	11:30～12:00	町前前前
	本郷	1:15～2:00	町前前前
11月30日 (月)	大森	2:15～2:45	町前前前
	大森	3:00～3:30	町前前前
	三森	10:00～10:30	町前前前
	山形	10:45～11:15	町前前前
12月1日 (火)	神新	11:30～12:00	町前前前
	新田	1:15～1:45	町前前前
	新田	2:00～2:30	町前前前
	横出	10:00～10:45	町前前前
12月1日 (火)	赤坂	11:00～11:45	町前前前
	沢川	1:00～1:30	町前前前
	出大	1:45～2:15	町前前前
	出大	2:30～3:00	町前前前

この喜びを あすの繁栄に

市制施行30周年記念式典行われる

大館市が誕生してから、今年で満三十年になりました。この記念すべき年を迎えた市では、十一月三日の文化の日に市民体育館で、各界から千六百人を招き、簡潔にして厳粛な式典を行いました。

市制を施行してから三十年。この間四度にわたる大火や水害など幾多の苦難の道を歩み続けてきました。しかし、この式典を契機にわが大館市は、新たな飛躍と繁栄に向って限りなく発展し続けようとしています。



▲式典には1,600人が参列、決意を新たに発展を誓う



▲芸術文化連盟による祝賀公演が行われ、式典を盛りあげました



◀苗木のプレゼントには長い列



◀野外ステージは、パント演奏でオープン

市民が一体となって落ち着いた潤いのある郷土をつくるために努力したい」と式辞を述べました。

続いて、石川芳男前市長の功績のあった四十二人の方々に、畠山市長から表彰状と記念品が贈られました。その後来賓の祝辞や「三十周年にあたっての想い出」と題した発表などがあり、

市民が一体となって落ち着いた潤いのある郷土をつくるために努力したい」と式辞を述べました。

続いて、石川芳男前市長の功績のあった四十二人の方々に、畠山市長から表彰状と記念品が贈られました。その後来賓の祝辞や「三十周年にあたっての想い出」と題した発表などがあり、

野外ステージが完成

式典を終了しました。

その後、市芸術文化連盟による祝賀公演が行われ、郷土芸能や箏曲・マンドリン・コーラス合同演奏、そして教育功労者の表彰を受けた竹沢寿英氏によるバレエなどが披露され式典に花を添えました。

今後は「活力に満ちた地方中核都市大館」を、市民の皆さんとともに建設していきたいものです。

のミニコンサートが開かれました。

野外ステージは、音楽愛好者などから「屋外で発表できる場がほしい」という要望もあって桂城公園西側に総工費九百八十万円で建設したものです。建物は鉄筋コンクリート造り平家建てで、ステージは、幅八、奥行六、高さ四メートルとなり、ステージ両側には控室が設けられています。

今後は、音楽愛好者などのミニコンサートの場として、おいに利用されることが期待されます。

大館のいま—むかし

医師数

昭26年	554人に	1人
昭56年	763人に	1人

婚姻

昭25年	1日に	1.3組
昭55年	〃	3.5組

世帯人員

昭25年	1世帯に	5.3人
昭55年	〃	3.4人

出生

昭25年	1日に	3.6人
昭55年	〃	4.0人

電話

昭26年	8.6世帯に	1台
昭55年	1.1世帯に	1台

ラジオ・テレビ

昭26年	1.9世帯に	1台
昭55年	1.1世帯に	1台

○昭和28年ごろの大館駅

米生産量

昭27年	4,499 t
(未合併町村分を合算)	
昭54年	21,179 t

○昭和26年ごろの大町付近

乗用車

昭26年	84世帯に	1台
昭56年	1.5世帯に	1台

消防ポンプ

昭26年	830世帯に	1台
昭56年	216世帯に	1台

○昭和初期の二丁目付近